



MATSUYA FOODS HOLDINGS

2022年3月期 決算

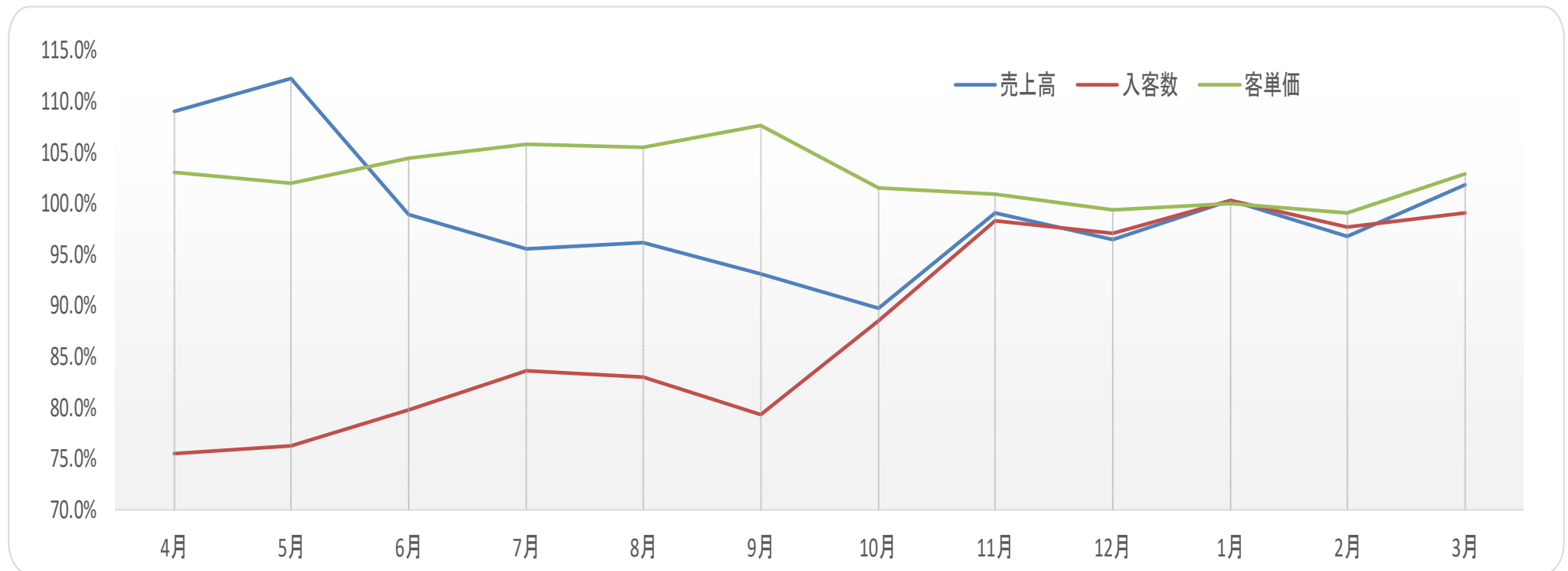
株式会社松屋フーズホールディングス
銘柄コード 9887

1. 2022年3月期 決算の実績

(単位：百万円)

連 結	2021年3月期		2022年3月期		2022年3月期		前期比 C-A		公表計画比 C-B	
	実績 (A)		公表計画 (B)		実績 (C)					
売上高	94,410	100.0%	96,100	100.0%	94,472	100.0%	61	(100.1%)	▲ 1,627	(98.3%)
売上原価	31,743	33.6%	33,742	35.1%	32,959	34.9%	1,215	1.3%	▲ 782	-0.2%
売上総利益	62,667	66.4%	62,358	64.9%	61,512	65.1%	▲ 1,154	-1.3%	▲ 845	0.2%
販売管理費	64,350	68.2%	66,058	68.7%	65,713	69.5%	1,362	1.3%	▲ 344	0.8%
(うち人件費)	32,738	34.7%	32,575	33.9%	31,824	33.7%	▲ 913	-1.0%	▲ 750	-0.2%
営業利益	▲ 1,683	-1.8%	▲ 3,700	-3.9%	▲ 4,200	-4.4%	▲ 2,516	-	▲ 500	-
(助成金等収入)	1,399	1.5%	7,090	7.4%	10,097	10.7%	8,697	-	3,007	-
経常利益	33	0.0%	4,200	4.4%	6,398	6.8%	6,364	-	2,198	-
当期純利益	▲ 2,376	-2.5%	2,000	2.1%	1,105	1.2%	3,481	-	▲ 894	-

	2021年						2022年						(速報)	
(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期	4月
売上高	108.9%	112.2%	98.8%	95.5%	96.1%	93.0%	89.7%	99.1%	96.5%	100.2%	96.8%	101.8%	98.7%	105.7%
入客数	75.5%	76.3%	79.8%	83.6%	83.0%	79.3%	88.4%	98.3%	97.0%	100.2%	97.7%	99.1%	95.9%	103.7%
客単価	103.0%	101.9%	104.4%	105.7%	105.5%	107.6%	101.5%	100.8%	99.4%	100.0%	99.1%	102.8%	102.9%	102.0%



新店の状況 (2022年 3月末現在)

(1) 業態別出店状況

※牛めし⇒とんかつ複合改装により業態変更 5 店舗

業態	屋号	前期末	22年3月期 実績			今期末現在の 店舗数
			出店	退店	業態変更	
牛めし	松屋	953	32	11	5	979
とんかつ	松のや 松乃家	197	4	8	-5	188
鮨	すし松 福松	10	0	0	0	10
その他・海外	マイカリー 松軒 他	32	3	5	0	30
店舗数合計 (海外含む)		1,192	39	24	0	1,207

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	2022年3月期 実績		今期末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	38(20)	4(4)	1(1)	41 (23)	3.1%
北関東・甲信越圏	59(52)	1(1)	1(1)	59 (52)	4.9%
首都圏	693(131)	13(2)	12(2)	694 (131)	57.5%
東海・北陸圏	98(86)	4(1)	2(2)	100 (85)	8.1%
関西圏	219(95)	8(7)	4(1)	223 (101)	18.8%
中国・四国・九州圏	73(49)	7(7)	1(1)	79 (55)	6.7%
海外	12 (-)	2	3	11 (-)	0.9%
合 計	1,192(433)	39(22)	24(8)	1,207 (447)	100.0%

※ () 内はロードサイド店舗で内数

○総店舗数 1,207店舗
牛めし業態 979店舗
とんかつ業態 188店舗

○出店は、
複合型店舗(松屋or松のや
+マイカリー食堂)中心

○複合型店舗は、153店舗
(2022年4月末時点)

○改装合計 180店舗
全面:2店舗
一部改装:178店舗

○原価率 34.9%

原材料費の上昇があったものの、商品構成等のコントロールにより、計画比▲0.2ポイントの34.9%。

○販管費比率 69.5%

販管費は、売上高の未達により、固定費の売上高に占める割合が上昇し、計画比+0.8ポイント(前期比▲1.0ポイント)。

○営業損失は、4,200百万円

(前年同期は営業損失1,683百万円)

○経常利益は、6,398百万円

(前年同期は経常利益33百万円)

○当期純利益は、1,105百万円

(前年同期は当期純損失2,376百万円)

コロナ禍での売上低迷により、営業利益は赤字。営業自粛協力金等により経常利益は黒字となった。

2. 2023年3月期 業績計画

(単位：百万円)

連 結	2022年3月期		2023年3月期		前期比 B-A	
	通期実績 (A)		通期計画 (B)			
売 上 高	94,472	100.0%	103,400	100.0%	8,927	(109.5%)
売 上 原 価	32,959	34.9%	35,771	34.6%	2,811	-0.3%
売 上 総 利 益	61,512	65.1%	67,628	65.4%	6,115	0.3%
販 売 管 理 費	65,713	69.5%	66,628	64.4%	914	-5.1%
(うち人件費)	31,824	33.7%	33,796	32.7%	1,971	-1.0%
営 業 利 益	▲ 4,200	-4.4%	1,000	1.0%	5,200	5.4%
経 常 利 益	6,398	6.8%	3,100	3.0%	▲ 3,298	-3.8%
当 期 純 利 益	1,105	1.2%	1,400	1.4%	294	0.2%

既存店売上 105.6%

＜店舗関係売上指標 既存店前期比＞

	2023年3月期		
	上期計画	下期計画	通期計画
売上高	109.0%	102.2%	105.6%
入客数	106.8%	100.3%	103.5%
客単価	102.1%	101.9%	101.9%

原価率 34.6%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率 34.6%
(前期比▲0.3ポイント)

【2023年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画34.6% 上期計画34.7% 下期計画34.5%

新規出店40店舗

店舗改装160店舗

○出店

2023年3月期 計画40店舗
(前期39店舗)
うち、牛めし業態32店舗、
とんかつ業態6店舗、その他2店舗

○店舗改装

2023年3月期 計画160店舗
(前期180店舗)



(1) 23年3月期出店 計画 (業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	13	19	32	16	995
とんかつ	松のや 松乃家	1	5	6	0	194
鮨	すし松 福松	0	0	0	2	8
新業態・海外	マイカー、松軒他	2	0	2	2	30
計画合計		16	24	40	20	1,227

(2) 23年3月期出店 計画 (地域別)

	23年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	2 (2)	3 (3)	5 (5)	0 (0)	46 (28)	6.0%
北関東・甲信越圏	2 (2)	2 (1)	4 (3)	1 (1)	62 (54)	11.6%
首都圏	7 (0)	9 (4)	16 (4)	14 (0)	696 (135)	29.0%
東海・北陸圏	0 (0)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	102 (87)	18.7%
関西圏	4 (2)	4 (4)	8 (6)	3 (0)	228 (107)	23.0%
中国・四国・九州圏	1 (1)	4 (4)	5 (5)	0 (0)	84 (60)	11.8%
海外 (米国・中国)	0	0	0	2 (-)	9 -	0.0%
合 計	16 (7)	24 (18)	40 (25)	20 (1)	1,227 (471)	100.0%

(3) 23年3月期末 グループ総店舗数 (予)

22年3月期末 総店舗数	23年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数 (予)	ロードサイド 比率
1,207(447)	40 (25)	20 (1)	1,227(471)	38.4%

※うちFCは6店舗 ※ () 内はロードサイド店舗で内数

○新規出店 40店舗

＜内訳＞

牛めし業態:32店舗

とんかつ業態:6店舗

新業態・海外:2店舗

○新規出店は、都市圏ロード
サイドおよび新地域を中心に
進める

○2023年3月末

1,227店舗

○ロードサイド比率 38.4%
(前期末比+1.4ポイント)

売上高販売管理費比率 64.4%

- 新規出店・既存店改装、工場、システムに関わる将来への投資を積極的に進める。
売上高上昇による固定費率低下により前期比▲5.1ポイントの64.4%を見込んでいる。

【計画内訳】

売上高販売管理費比率:通期計画64.4%(上期計画64.8% 下期計画64.0%)

売上高人件費比率 :通期計画32.7%(上期計画32.5% 下期計画32.8%)

当期純利益見込み 1,400百万円

- 営業利益:1,000百万円(前期比+5,200百万円)

経常利益:3,100百万円(前期比▲3,298百万円)

- 当期純利益:1,400百万円(前期比+295百万円)

- 一株あたり当期純利益:73円47銭を見込んでいる。

3. 財務状態・配当状況

(単位：百万円,%)

連 結	19年3月期末	20年3月期末	21年3月期末	22年3月期末	23年3月期末 (見込み)	前期末比
総資産	65,026	73,173	74,545	76,955	78,337	1,382
純資産	40,808	42,953	40,121	40,591	41,534	942
有利子負債	9,395	12,992	21,708	19,046	20,592	1,545
自己資本比率	62.8%	58.7%	53.8%	52.7%	53.0%	0.3%

1株当り純資産（円）		2,141.46	2,254.01	2,105.44	2,130.16	2,179.63	49.47
1株当り当期純利益（円）		115.32	136.66	▲ 124.69	57.99	73.47	15.48
1株当り配当金	中間	12.00円	12.00円	12.00円	12.00円	12.00円	-
	年間	24.00円	24.00円	24.00円	24.00円	24.00円	-

4. キャッシュフロー

(単位：百万円)

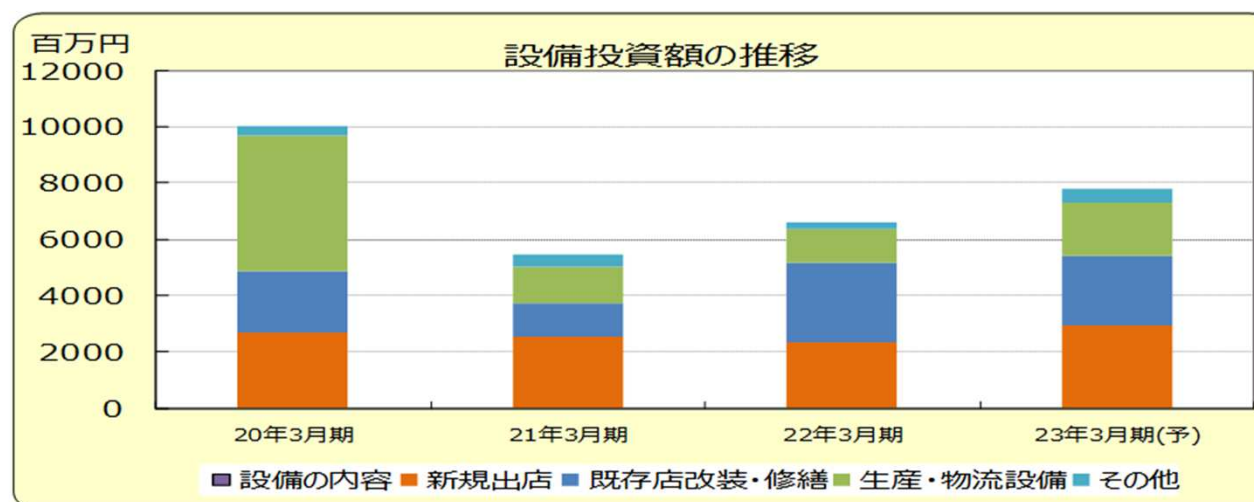
	19年3月期 通期	20年3月期 通期	21年3月期 通期	22年3月期 通期	23年3月期通期 見込み
I. 営業キャッシュフロー	3,379	9,142	533	8,840	7,108
税引前純利益	3,654	4,727	▲ 2,931	3,105	2,500
減価償却費及びその他の償却費	3,638	4,029	4,388	4,043	3,706
減損損失	570	816	3,044	3,282	500
その他	▲ 4,483	▲ 430	▲ 3,968	▲ 1,591	402
II. 投資キャッシュフロー	▲ 4,971	▲ 9,324	▲ 6,220	▲ 5,699	▲ 7,648
設備投資（有形固定資産）等支出	▲ 6,387	▲ 8,499	▲ 5,917	▲ 5,289	▲ 7,225
保証金等支出	▲ 654	▲ 764	▲ 521	▲ 607	▲ 629
その他	2,070	▲ 60	219	197	206
III. 財務キャッシュフロー	2,288	2,437	7,724	▲ 3,460	552
IV. 現金及び現金同等物の増減額（減少：▲）	688	2,252	2,027	▲ 300	13
V. 現金及び現金同等物期首残高	5,623	6,311	8,563	10,591	10,291
VI. 現金及び現金同等物期末残高	6,311	8,563	10,591	10,291	10,304
（ご参考）B/S上の各期末現預金残高	9,491	11,743	13,691	13,391	13,404
（ご参考）B/S上の各期末有利子負債残高	9,395	12,992	21,708	19,046	20,592

5. 設備投資の状況

(単位：百万円)

期別 設備の内容	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期 (予)
新規出店	2,675	2,536	2,336	2,933
出店数	(48)	(44)	(39)	(40)
うち敷金・保証金	291	285	293	428
既存店改装・修繕	2,208	1,174	2,822	2,492
改装店舗数	(155)	(96)	(180)	(160)
生産・物流設備	4,820	1,305	1,186	1,873
その他	350	433	275	486
設備投資合計	10,055	5,449	6,620	7,785

() 内は店舗数



「松のや」 5月11日（水）15時スタート



「松屋」 5月17日（火）10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。